

平成30年第2回定例会質問事項

質問1 釣 昭彦 議員

- 1 第7次赤穂市行政改革大綱の取組み結果と第8次行政改革大綱の今後の取組みについて
 - (1) 健全な財政運営の推進について
 - ア 歳入の確保について
 - イ 病院事業の経営健全化について
 - (2) 行政運営の効率化と質の向上について
 - ア 外郭団体の経営の見直しについて
 - イ 公共施設の計画的見直しについて
 - ウ 行政サービスの向上について
 - (3) 第8次行政改革大綱の今後の取組みについて
 - ア ICTの活用について
 - イ 市税等の効率的な収納体制について
 - ウ 認定こども園の導入検討について
 - エ 事業見直し、経費削減の効果額について
- 2 赤穂市総合計画の観光振興について
 - (1) 地域資源の活用・発掘での観光客増加について
 - (2) 外国人観光客の誘客とPRについて

質問2 前川 弘文 議員

- 1 「住みたい田舎」ランクインの効果と今後の取り組みについて
- 2 市営住宅への入居希望者及び入居者に対する的確な対応について
- 3 シニアカー（ハンドル形電動車いす）の対応について
- 4 プライバシーの確保に配慮した相談業務について
- 5 小中学校のエアコンとストーブの整備等について

質問3 田 渕 和彦 議員

- 1 市民病院の経営改善への取り組みについて
 - (1) 経営企画室の設置目的について
 - (2) 市民の声を活かした接遇研修について
 - (3) 業務や病院利用者への対応方法を経営視点から検討してはどうか

- (4) 職員参加型の経営改革について
 - (5) 神戸大学から産婦人科医師が派遣されない理由と確保に対する取組みについて
- 2 管理型産業廃棄物最終処分場（西有年）について
- (1) 産廃反対署名が集まれば“市民の会”と県に同行するのか
 - (2) 西有年管理型産廃施設計画地は、産業廃棄物の半永久的保管施設として適切な場所と考えられるか
- 3 老人クラブの介護予防に対する役割と加入者減少対策について
- (1) 老人クラブは高齢者層の社会参加と介護予防に一役担っているが、市としての考えは
 - (2) 単位老人クラブへの助成金について
 - (3) 老人クラブの活動を介護予防の面から分析し、加入者が減少していることに何か対策が考えられないか

質問4 前田尚志議員

- 1 山陽自動車道赤穂インターチェンジを活用した戦略的なまちづくりについて
- (1) 赤穂インターチェンジは、単なる自動車の出入口だけと考えているのか、それとも人・もの・金が移動する重要な拠点なのか、本市にとってどのような位置づけをされているのか
 - (2) 赤穂インターチェンジを活用した戦略的なまちづくりを推進していくため、関係部署が連携して検討及び調整を行うような横断的な組織を設置する考えはあるのか
- 2 難視聴地域の小規模なテレビ共同受信組合への運営補助制度の創設について

質問5 川本孝明議員

- 1 福浦産廃について
- 業者は遮水シートの耐用年数を説明会において撤回した。計画を取り下げるべきだ
- 2 ゴミ処理広域化（赤穂市・相生市）基礎調査について
- (1) 市長は広域化を了承しているのか。市民、議会への説明責任を果たされたい。広く市民的議論の場を設けるべきではないか
 - (2) ゴミ処理試算によると、連続運転式に変更とある。ゴミ減量化に逆行することにならないか

質問6 竹内友江議員

- 1 元号と西暦の考え方について
 - (1) 元号と西暦の表記が混在しているが、今後の取り扱いはどうか
- 2 坂越保育所の今後について
 - (1) 坂越保育所の老朽化に伴う考え方は
 - (2) 坂越地域に私立保育所（認定こども園）の設置は考えられないか
- 3 小学校卒業時における児童の服装について

質問7 木下守議員

- 1 市民への防災意識啓発の推進について
- 2 健康ポイント制度の導入について
- 3 ごみゼロ運動の推進について
 - (1) マイクロプラスチック問題と対策について
 - (2) ごみの減量化について
 - (3) 赤穂市まちをきれいにする条例の制定について

質問8 山田昌弘議員

- 1 有年土地区画整理事業について
 - (1) 駅北広場供用開始後の住民生活への影響及び駅利用促進に向けた今後の展開について
- 2 小中学生登下校時の荷物による健康影響と対策について
 - (1) 市内小中学校の現状はどうか
 - (2) 教育委員会の認識と対策について
- 3 西有年・梨ヶ原管理型産業廃棄物最終処分場計画について

質問9 小林篤二議員

- 1 福浦産廃計画地の地質・地形は、地質断層の広がり、ホルンフェルス地質、バイオマットの発生など問題が多く、全国都市清掃会議の指針に照らし、最終処分場として「不適格」の判断をうかがう
- 2 御崎太陽光発電設備設置造成地の完全な治水及び風致保全対策を求める。また、西側斜面の排水計画の再検討協議結果は十分な対策となっているか
- 3 有害鳥獣による農作物・人的被害対策を求める